

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。

薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

アゾセミド錠 30mg 「DSEP」、アゾセミド錠 60mg 「DSEP」

一般名： アゾセミド (Azosemide)	販売名	アゾセミド錠 30mg 「DSEP」	アゾセミド錠 60mg 「DSEP」
	形状（製剤写真等）		

1. どんな薬

- この薬は、腎尿細管に作用して尿量を増やすことにより、むくみを改善します。[利尿剤]

2. この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ❗ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。

- ・無尿の人
- ・肝性こん睡の人
- ・体液（血液、尿など）中のナトリウム、カリウムが明らかに減少している人
- ・デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）を飲んでいる人
- ・過去にスルホンアミド誘導体で過敏症のあった人

- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。

- ・重い冠動脈硬化症または脳動脈硬化症のある人
- ・本人または両親、兄弟に痛風、糖尿病のある人
- ・下痢、嘔吐（おうと）のある人
- ・手術を予定している人
- ・減塩療法中の人
- ・腎臓に重い障害のある人
- ・進行した肝硬変症のある人
- ・肝臓に障害のある人
- ・妊娠 2 カ月～6 カ月または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

- この薬には一緒に使用してはいけない薬や、一緒に使用する場合に注意が必要な薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
体に力が入らない、体が動かせない、息がしにくいと感じる、お腹がパンパン	電解質異常

になる感じがする、吐き気、頭が痛い、吐く、けいれん、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる	
のどがかわく、体重が減る、立ったときにめまいやふらつきを感じる、めまい、疲れやすい、体に力が入らない、手足の筋肉が急にきゅっと縮んで痛くなる	脱水

4. ほかに知られている副作用

「3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較적으로よくみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
足の指先がとても痛い、足の指がはれて赤くなる	高尿酸血症
皮ふにできたできものや傷	発疹
吐き気	嘔気

5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：第一三共エスファ株式会社（<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>）

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>